

- 11月27日 本会議(代表質問、議案の付託)
- 28日 本会議(一般質問、議案の議決)
- 29日 常任委員会
- 12月3日 特別委員会
- 4日 本会議(議案の議決)

せたがや 区議会だより



発行 平成9年1月1日 〒154 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432)1111代表

●この区議会だよりは再生紙を使用しています。



迎春

新年を迎えて

世田谷区議会議長 石塚 一信
あけましておめでとうございます。新春を迎え、区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。昨年は、病原性大腸菌O-157による食中毒が全国的に広がり、私たちの生活を脅かしました。また、小選挙区比例代表並立制による初めての衆議院議員選挙が行われた年でもありました。一方、区政においては、厳しい財政

状況をふまえた、事務事業の見直しが進められました。また、重点課題である防災対策や保健福祉施策の充実に向け、災害に強い街づくりの推進、高齢者への24時間巡回型訪問介護サービスの全区での実施に向けたスタート、身体障害者デイサービスセンターの開設など、様々な施策が展開されました。本年区では、区民の方々の文化活動の拠点となる「文化生活情報センター」が、三軒茶屋の再開発ビル(キャロットタワー)内にオープンします。また、

保健・福祉サービスを総合的に提供する「保健福祉センター」の総合支所単位の整備なども予定されています。区財政は、依然として厳しい状況が続きますが、区議会といたしましても、引き続き行財政改善の推進を強く求め、引き続きともに、皆様の期待に十分応えられるよう、区民本位の区政の実現を目指して全力を尽くしてまいります。本年も、区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

キャロットタワーより

上北沢特別養護老人ホーム 新築工事契約などを可決 第4回定例会開催

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から28の案件が、議員から3つの案件が提出されました。議員提出議案のうち2つを賛成少数で否決し、その他の議案は原案どおり可決しました。

●条例の新設 3件

- 世田谷文化生活情報センター条例
(賛成多数 賛成：自、公、新風、生活、社、社 反対：改革派、行革、改革、無党派)
- 区民の文化・芸術活動、交流活動の拠点となる文化生活情報センターを設置する。
- 保健福祉センター条例(全員賛成)
地域での総合的な保健福祉サービスを提供するため、保健福祉センターを設置する。
- 保健所運営協議会条例(全員賛成)
地域保健法に基づき、地域保健や保健所の運営に関する審議を行う協議会を保健所に設置する。
- 公衆便所条例(全員賛成)
三軒茶屋駅前公衆便所(太子堂4丁目22-2)を新設した。
- 公園条例(全員賛成)
24ヶ所の身近な広場を都市公園に位置付けるとともに、15ヶ所の小緑地の名称を「公園」に変更した。

●条例の改正 12件

- 給与条例(全員賛成)
職員の給与を改定した。
- 出張所設置条例(全員賛成)
北沢出張所を移転する。
- 移転先：北沢2丁目8-18(北沢タウンホール内)
- 地区会館条例(全員賛成)
松原地区会館(松原5丁目17-6)を新設する。
- 福祉事務所設置条例(全員賛成)
北沢及び砧福祉事務所を移転する。
- 移転先：北沢福祉事務所(松原6丁目3-5) 砧福祉事務所(祖師谷3丁目21-1)
- パート名所在
大原1丁目 大原1丁目12-2
鎌田町 玉川3丁目27
北鳥山1丁目第2 北鳥山1丁目5-12
桜新町2丁目 桜新町2丁目13-15
弦 弦3丁目第2 弦 弦3丁目15-7・8
- 環7沿道整備計画の区域内の建築物の制限条例(全員賛成)
法律の改正に伴い、規定を整備した。
- 区営住宅管理条例(全員賛成)
都から移管された次の5件の住宅を、区営住宅とする。

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や年賀状などのあいさつ状は禁止されています。

年頭に

あたらつて



(住所等は平成8年12月18日現在)

自由民主党

区民の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日頃から自由民主党世田谷区議団に心温まるご支援とご指導を頂き区議団一同、深く感謝申し上げます。

昨年は政治、経済、社会の各分野でいろいろな出来事がありました。1月早々に村山首相退陣と橋本内閣の発足。ロシアのエリツィン大統領、米国のクリントン大統領の再選。沖縄米軍基地問題。住専処理法案成立。厚生省の汚職問題。2002年サッカーW杯の日韓共催決定。「O157」食中毒発生等々。そして初の小選挙区制度での総選挙で自民党が復調し、約3年ぶりに自民党単独政権が船出しました。

現在、国、都、区共に、7年に及ぶ景気低迷による税収の伸び悩みと、少子高齢化社会の進展による保健福祉関係費の増大等で財政危機に陥り、区でも行政改革が最大の行政課題です。こうした大変な状況下で、責任ある自民党区議団は、「共に支え共に生きるヒューマン都市世田谷」実現を目標に、多様化する区民要望に対応し、行政サービスの低下せぬよう、区民と区政のパイプ役として、区政進展と区民福祉向上のため、火玉となって頑張っていきます。時代の流れを先見し、状況の変化に機動的に対処した政治活動、政策提言に全力で取り組む決意です。本年が、区民の皆様にとって良い年となりますよう、お祈り申し上げます。



小谷 勝
畑丘1-10-14
☎3420-2338



木村 幸雄
上野毛1-14-7
☎3704-6395



内山 武次
上馬4-27-11
☎3422-1940



宇田川 国一
上馬2-38-5-310
☎3410-2838



五十畑 孝司
経堂1-11-4五十畑ビル501
☎3429-0238



石塚 一信
赤堤5-30-12
☎3322-4472



荒木 義一
桜上水1-1-7-201
☎3302-7485



土田 正人
代田6-18-9
☎3468-0457



近岡 秀輔
奥沢1-11-16
☎3720-4498



田代 博嗣
大原2-26-9
☎3328-0053



鈴木 昌二
玉川4-7-4
☎3709-3422



菅沼 つとむ
桜新町1-14-18
☎3428-2161



糸戸 教男
松原3-29-18
☎3323-7223



小畑 敏雄
成城4-19-7
☎3484-8848



山内 彰
池尻4-29-18
☎3411-1488



山口 裕久
等々力2-23-8サンコーボラス
☎3702-1819



真鍋 欣之
粕谷2-4-8-202
☎3329-4812



星谷 知久平
瀬田2-31-34
☎3700-0043



平山 八郎
祖師谷5-3-2
☎3482-5700



新田 勝己
等々力5-25-16-202
☎5706-8487



中村 大吉
下馬1-33-2
☎3424-3217

生 活者 ネットワーク

明けましておめでとうございます。昨春秋、3年半ぶりに行われた総選挙は、小選挙区比例代表並列制による初めての投票でしたが、政党の再編などで主張の違いが分かりにくくなったことも加えて、国政選挙としては最低の投票率に終わりました。人々の政・官に対する不信を払拭し、未来が展望できるようなするために、議会や行政のより一層の努力が求められています。

また病原性大腸菌O157による集団食中毒の多発は、食品安全や給食の向上を訴えて来た私たちにとっても、新たな問題提起となりました。暮らしに最も身近な区政においては、高齢化や少子化に対応する保健福祉の地域展開、子どもたちをのびやかに育てる教育環境の整備、リサイクル推進による資源循環型都市づくりなど、早急に実現すべき課題が明らかになっています。しかしながら、これらのすべてを行政だけにお任せせず、これまでに以上の市民参加を進めて行かなくてはならないと考えます。

私たち生活者ネットワークは、福祉、環境、教育、女性問題などのいのちや暮らしに関わる諸課題を、大勢の皆様と共に調査・学習を重ねながら、きめ細かく、具体的な提案へとつなげて来ました。今年「バリアフリー」をテーマに、暮らしの中の規制や慣例も含めたさまざまなバリアを点検し、「住み続けられる世田谷」の実現に向けて一生懸命努力して参ります。

社会民主党

◆昨年は、厚生大臣が葉書エイズ問題に対し国の責任を認め全面的に謝罪するなどの評価すべきニュースもありましたが、感染源不明の病原菌性大腸菌O157による食中毒のまん延に対する不安や苛立ち、豊島区の親子餓死事件などに見られるように、明るさに乏しい年でした。

◆特に、飽食の時代に発生した親子餓死事件は、福祉行政のありようを私たちに突き付けた衝撃的なものでした。このような状況を踏まえ「区政の原点は福祉」にあることを強調し、きめ細かな施策の推進を主張してきました。◆9年度予算編成にあたって、皆さまのご意見を拝聴しながら10項目の政策にまとめた予算要望書を区長に提出しましたが、その中で、厳しい財政状況下であっても、防災対策はもとより



高橋 忍
上相師谷4-2-1-421
☎3789-4146



桜井 征夫
経堂4-34-16-325
☎3426-7291



唐沢 敏美
奥沢4-27-4
☎3727-2950

福祉施策については優先的かつ積極的な取り組みを強く求めました。◆今年も、要望書の内容が区政に確実に反映されるよう議会活動を強めますので一層のご支援をお願い致します。

世田谷行革川番



西崎 光子
砧6-20-18-214
☎3415-7408



長谷川佳寿子
桜上水4-1-1-301
☎3303-2508



森川 礼子
祖師谷6-23-7
☎3482-0902



森田 イツ子
上用賀6-32-1-101
☎3426-1093



大庭 正明
粕谷3-15-3
☎3307-1179

引き続き税金の無駄遣いとたたかっております。世田谷区の貯金はあと1年で底をつき、借金は全体で1千500億円を突破する勢いです。そこで今年は何とかして世田谷区議会に蔓延する「仕方がない」という発想を断ち切り、目に見える改革ができるよう頑張りたいと思います。

公明

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、政治不信・行政不信が渦巻いた1年でありました。私たちが、政治・行政に携わる者の一員として、こうした状況を厳粛に受け止めています。大事なことは、政治家、行政マン共に改めて、清新な使命感・倫理観に立って仕事を着実に進めていくことです。

このような観点から私たち「公明」は、住民生活に最も身近な区政を担当する立場から、潤いと安心と豊かさのある地域社会の建設を目指して、保健福祉サービスの充実、環境問題、こみ・リサイクル、まちづくり、防災対策、いじめ問題他の教育問題などに全力を傾注して参ります。

世紀末を迎え、日本と地域社会の先行きに、不透明感・不安感を抱く人が少なくないと思います。国政の混乱、



小口 義晴
上相師谷2-6-11
☎3309-2037

岩本 澈昌
南扇山3-19-19
☎3309-2832

市川 康憲
等々力5-29-12-101
☎3704-8095

飯塚 和道
下馬5-7-6
☎3410-2757

増田 信之
大原2-21-2
☎5376-9711

長谷川 義樹
世田谷1-39-7
☎3420-8792

中塚 護
玉川4-18-4
☎3709-1909

中嶋 義雄
代田1-25-5-101
☎3795-2931

和田 勉
奥沢7-24-20
☎3704-3395

吉本 保寿
大蔵3-4-25-503
☎3417-3862

諸星 養一
弦巻2-1-11-306
☎3424-8092

日本共産党

日本共産党は、昨年の総選挙で政治を変えたいと願う多くのみなさんのご支持で76万票をおよせいただき、26議席に躍進することができました。

今年はその力を活かしてみなさんとご経済の停滞、公共部門の赤字増大、官僚の腐敗堕落、行政の立ち遅れなど、確かに不安材料には事欠きません。しかし、こうした時代であり、あるいは、このような閉塞状況にあるからこそ、真実の変革に向けて歩みを進めることが可能なはずで、そして、真実の変革への道は、中長期の理想と展望を待ちながら、日々の目の前の課題に真剣に取り組むことから始まります。

私たち「公明」は、この1年間、全力で働き抜くことをお約束致します。本年もご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

いっしょに運動をすすめ、なんとでも消費税増税をやめさせるよう全力をあげます。

国は医療費の患者負担をふやそうと健康保険本人には2割の負担を、70歳以上の人には現行の定額性をやめ1割2割の定率に、また薬代は別だてで3割5割の負担に変えようとしています。このほか、都政では国民健康保険料や保育料の値上げがすすまられています。こんなことを許したら大変です。日本共産党は悪政に反対し「住民こそ主人公」をつらぬいてがんばります。※区民施設使用料の有料化・値上げ案は撤回を求めます。



笹尾 淑
南扇山2-8-1-1012
☎3308-2413

桜井 稔
三軒家1-30-14アロードコーポ301
☎5481-2928

田沼 繁夫
喜多見7-21-2
☎3415-9839

田中 美代子
船橋7-8-2-108
☎3484-0104

山崎 治茂
赤堤3-31-15
☎3321-0597

村田 義則
深沢4-7-12
☎3703-7240

※大蔵病院の地域医療を守ります。
※常勤の看護婦・ヘルパーの増員、特養ホーム、デイホームを増設します。
※区立幼稚園の統合をやめさせ、保育園の増設、乳幼児医療費無料化制度の所得制限撤廃を求めます。
※障害者の自立と社会参加のための施策を促進させます。
※大型店進出に歯止めをかけ、商店街の振興をはかります。
※区立、区営住宅の増設をすすめます。
※駅など公共施設に、エレベーター、エスカレーターを設置させます。
※学校図書館に専門職員を配置します。

新風21

新年あけましておめでとうございます。昨年は、アトラクタオリエンティックの各国選手の健闘、米大リーグにおける野茂英雄投手の活躍等、私たちが元気づけてくれる話も多い中、先の見えない不況は続き、銀行の倒産や、O-157の問題、北海道のトンネル崩壊や長野県の上石流事故等、暗く重い話題も数多くあったことも事実です。

政治の分野においては、住専問題にはじまり、葉書エイズの問題、地方自治体における公費の不正支出、厚生省の補助金にかむ事件など、21世紀を目前に政治、行政の周辺であちらこちらから、これまでの膿が吹き出した1



小泉 珠子
宇奈根3-14-28
☎3415-0305

大場 康宣
上馬2-1-7
☎3424-4701

西村 孝
上北沢1-24-5北沢コーポ203
☎3329-4687

斉藤 りえ子
相師谷6-23-9
☎3483-6276

丸山 孝夫
太子堂3-33-3-222
☎3422-8882

花輪 智史
代沢1-5-14
☎3422-1729

年でした。私たち政治にたずさわる者はもう一度自らの姿勢を見つめ直す必要もあると思われれます。私たちが新風21は4年後に迫った21世紀の本格的な高齢社会に向け、限られた財源の中で、総合的な対策の確立を目指し、併せて幼児人口の減少に対応した施策の推進、だれもが安心して住み続けられるまちづくりなどへの積極

的な取り組みを続けてまいります。同時に、福祉を支える人々が、生きがいと働きがいを持つる世田谷区をつくるためにも過去にとらわれない「発想の転換」と「勇気」をもって行政改革に取り組みを覚悟です。本年が区民の皆様にとって、豊かで幸の多い1年でありまことを心よりお祈り申し上げます。

長期オール与党 談合区政を改革する派

この間私は、商連との宴会で区長などが、7選と資金集めパーティーの協力依頼したこと、岩崎邸の買収では自民党(当時新進党)の代議士が、区長室長、建設部長を向島の料亭で接見し、室長が13億円の高値で買約束をしたことを確実な情報で暴露しました。今後は小坂邸も徹底追及します。

無党派市民

昨年は選挙公約に従い小田急高架予算反対を貫いたところ、秘密裏に社民党区議団から外されるといふ前代未聞の不当措置を受けました。10月7日に民主主義を忘れたこの党と決別、一人会派「無党派市民」を旗揚げしました。年頭に、市民一人一人から創る本物の民主主義の旗手たらんと誓います。



鈴木 義浩
松原5-42-10フィアフォレス90C
☎3323-4755

改革

明けましておめでとうございます。現在の世の中の状況をみると、新しい時代に向かって、政治や社会の仕組みを根本的に見直していかなければならないと感じます。政治が果たすべき責任を厳格に果たして、本当の意味での住民本位の政治・行政が実現できるように頑張ってください。



※本紙では、各会派のあいさつ文中に一部個人名を掲載しないよう編集しています。

代表質問

11月27日の本会議で、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党
行財政改善を強力に進め
区民要望に的確に応えよ



清掃作業

質問 区財政が危機的な状況の中にあっても、3つのゼロ作戦や防災対策など、重点事業は着実に推進していかなくてはならない。①区長はリーダーシップを発揮し、施策の優先順位を明確にした予算配分を行え。②職員定数の抑制による、人件費の削減などに踏み込んだ行動計画を策定し、それに見合った中期的な財政計画を立てよ。

区長 企画部長 ①聖域を設けず精査する。②区政の抜本的な改革を進め、区民の信頼に応えていく。

質問 だれもが安心して暮らせる地域社会の実現には、保健・医療・福祉が連携したサービスを提供することが不可欠だ。①(ア)地区ごとの細かく提供できる体制を整備せよ。(イ)事務の効率化により人員を生み出し、保健福祉分野に投入せよ。②かかりつけ医制度がうまく機能するようなシステムを確立せよ。③民間医療機関の空きベッドを活用し、ショートステイ事業を拡充せよ。

区長 衛生部長ほか ①(ア)出張所など

公明
行財政改革に
不退転の決意で取り組み



下馬幼稚園

の既存施設の活用を検討している。(イ)行財政改善による効果の活用も考える。②医師会とともに検討している。③必要な時に利用できるよう協議したい。

質問 エイトライナーの早期実現に向け、(ア)関係区と協力して国や都に強く働きかけよ。(イ)担当組織を強化せよ。

区長 助役 (ア)国会議員などにも協力を要請する。(イ)専任職員を配置する。

質問 清掃事業移管が12年度に確実に行われるよう、国や都に強く要請せよ。

区長 9年度の法改正を求めていく。

質問 ①職員の公務員倫理の遵守・徹底を求める。②受益者負担の適正化を基本とした使用料の改定を強く望む。

質問 危機的な財政状況の中、区民要望に的確に応えるためには、区民の納得が得られる行財政改革を実行することが急務だ。①(ア)具体的な年次計画や数値目標を示せ。(イ)人件費の抑制に向け、職員定数の削減に積極的に取り組め。②議会自らも議員定数の削減や視察の見直しなどを議論すべきと考える。

区長 助役 ①(ア)今後策定する行財政改善の行動計画で明らかにしていく。

質問 真に実効ある保健福祉を進めるには、地域に密着した施策の展開が不可欠だ。(ア)核となる総合支所の権限を拡充せよ。(イ)本庁組織は縮小せよ。(ウ)職員の意識改革に努めよ。(エ)保健福祉センターの運営では、機動的で柔軟な対応ができる体制を整えよ。(オ)地区でのサービス提供に民間活力を導入せよ。

助役 地域保健福祉推進本部長 (ア)積極的に取り組んでいく。(イ)早期実現に努める。(ウ)研修などの充実を図る。(エ)組織の枠を越えた体制を基本とする。(オ)検討していきたい。

質問 少子化が進む中、区立幼稚園の

日本共産党
消費税の引き上げに
断固反対



デイホーム三茶

あり方が問われている。安易に廃園するのはなく、私立園との役割を明確にするなど、存続に向けて取り組み。教育長 将来、区立園が担う役割を展望しながら、総合的に検討していく。

質問 街の美観を守るため、氾濫する捨て看板や、ごみのポイ捨てを防止する条例を早急に制定せよ。

助役 9年度の制定を目指したい。

質問 ペット公害の問題を解決するため、(ア)買主の責務を明確にする区独自の条例を制定せよ。(イ)野良猫の不妊手術への助成も行え。

助役 (ア)ペット条例の制定を検討する。

質問 総選挙での国民の意思は消費税の増税に反対だ。区長の見解を示せ。

区長 国会での審議を見守りたい。

質問 行政改革とは本来、区民福祉の向上のために行うべきものだ。(ア)多くの区民が反対している使用料値上げ案は撤回するなど、区長は区民本位の行財政改善を進めよ。(イ)巨額な税金を投入する二子玉川再開発と毎年12億円にも上る文生センターの運営費は見直し。

区長 助役 (ア)常に区民の立場から行政を進める。(イ)区の将来像を実現するための重点事業として計画している。

質問 3つのゼロ実現への区民の要望が高い。(ア)在宅介護ニーズに十分応えられるよう、常勤ヘルパーなどを増やせ。(イ)保育園未措置児を解消するため、保育園を増園せよ。(ウ)高齢者が多い下馬地域などへデイホームを増設せよ。

高齡対策部長ほか (ア)必要人材の確保に努める。(イ)区立園の定員の見直しなどを行う。(ウ)野沢に確保してある用地の隣地も取得したうえで建設する。

質問 都が私立幼稚園児の保護者への補助金を削減する中で、保育料の安い

新風 21
監査制度の強化を図り
健全な行政を堅持せよ



リサイター

区立幼稚園の必要性が増している。下馬幼稚園の廃園を中止せよ。

教育長 入園者が減少してきたため、10年度に旭幼稚園に統合する予定だ。

質問 区内の商店が大型店の進出により激減している。区内商業を守るため、新たな規制策の実施を国に強く求めよ。

区長 慎重に対応したい。

質問 欠陥マンションの問題が多発している。(ア)相談窓口を設けよ。(イ)欠陥建物の建設を防ぐ指導要綱も制定せよ。

住宅政策部長 (ア)来年度に開設したい。(イ)民事の問題で、行政指導は難しい。

質問 食糧費の不正支出やカラ出張などの不祥事を防止するには、監査制度の強化が不可欠だ。(ア)問題が生じた自治体の監査体制に対する区長の見解を示せ。(イ)事務局の体制の充実に努めよ。(ウ)外部監査制度の導入も検討せよ。

区長 代表監査委員 (ア)体制が不十分であることなどが挙げられる。(イ)専門知識を持った職員の配置など、強化に努めている。(ウ)法改正の動向を見守る。

質問 政策決定に大きな影響を及ぼす各種の審議会は、区民に一層開かれた行政となるよう、積極的に公開せよ。

助役 国の動向などに注目していく。

質問 区内産業の振興に向け、(ア)事業者への支援強化や、既存施設を利用した活動拠点の整備などを含めた長期的展望を示せ。(イ)建設費に比して効果の薄い産業交流センター計画は凍結せよ。

助役 産業振興部長 (ア)多様性に富み、様々なニーズに応えられる産業を形成したい。(イ)実現に向け努力していく。

質問 使用料の見直しは、(ア)公益的負担を基本とした現在の方針を堅持せよ。(イ)区民の意見を十分取り入れ、公共施設利用案内システムと併せて検討せよ。

生活者ネットワーク
区民と協働した
区政を積極的に展開せよ



城山小学校にて

助役 (ア)負担の適正化と公平性の確保などを基本とした案を提示する。

質問 ごみの減量とリサイクルの推進に向け、(ア)経費削減の観点からも区内のリサイクルを徹底せよ。(イ)全小中学校に生ごみ処理機を早期に導入せよ。

助役 学校教育部長 (ア)積極的に進める。(イ)導入していく方向で考えたい。

質問 地域の住民が相互に協力し合い、突発的な保育需要に対応できるファミリースポーツセンター事業を実施せよ。

福祉部長 検討していきたい。

質問 ①21世紀の行政は、区民や企業などと連携して展開しなければならぬ。(ア)広く人材を確保するため、ボランティア養成システムを構築せよ。(イ)社会貢献のための主体的な市民活動の支援に努めよ。(ウ)文生センターに市民活動を支援する機能を持たせよ。(エ)障害者などの街での買い物を手助けする

質問 ショップモビリティの導入への協力を商店街に求めるなど、民間企業との協働にも取り組め。(ア)社会参加の意識を高めるため、教職員のボランティア研修も充実せよ。②区民要望に的確に応えるため、縦割り行政の解消に努めよ。

区長 助役 生活文化部長ほか ①(ア)多様な手法で養成する。(イ)主体性を尊重した支援に努める。(ウ)必要な情報の収集・発信を行う。(エ)協力関係を築きたい。(オ)研修のあり方を検討したい。

質問 ①子どもの権利条約の実効性を高めることが急務だ。(ア)趣旨を徹底するため、(a)冊子を使って子どもの理解を促せ。(b)教職員研修にも取り入れよ。(イ)子どもの人権を守る子どもオンブズパーソン制度を導入せよ。②子ども総合ビジョンの早期策定を要望する。

助役 学校教育部長 ①(ア)発達段階に合わせて活用する。(ア)今後とも趣旨の徹底を指導していく。(イ)検討したい。

質問 (ア)保健・医療・福祉が連携してサービスを提供できるよう、研修を充実せよ。(イ)介護者への心のケアも行え。地域保健福祉推進本部長 (ア)職員の育成に努める。(イ)負担の軽減を図る。

区長 保存樹木の指定基準を緩和するなど、緑の保全に工夫を凝らす。



小泉公園にて

一般質問

11月28日の本会議で、14人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



行政改善について

企画総務・文教領域 ほか

生活系 ①行財政改善の推進にあたっては、(ア)OA化により、一層の人員削減や経費の節減に努めよ。(イ)休日、夜間にも住民票などを発行せよ。(ウ)地域行政を拡充するため、出張所でのまちづくり支援体制の強化に努めよ。(エ)住民の広報板利用の手続きを簡単にせよ。

助役 生活文化部長ほか ①(ア)効率化に向けた見直しを継続する。(イ)重要な課題と認識している。(ウ)取り組みを強化する。(エ)申請方法を改善していく。

改革 繰り上げ償還できる区債を返済すれば、年間2億円以上の金利が節約できる。なぜ、区は行わないのか。

企画部長 各区に問題を提起したが、取り扱いは変更の合意に至っていない。

改革 区の行革方針案では職員数の削減は一切触れていない。他区は削減数を明示しているが、なぜ示さないのか。

助役 行動計画の中で明らかにしたい。

改革 (ア)今後、有効な利用計画のない区有地は早急に処分せよ。(イ)閉鎖した足柄荘の処分はなぜ遅れているのか。

税務経理部長 (ア)不要な土地は売却する。(イ)売却条件の検討に時間を要した。

社民 平和資料室は、平和の尊厳を広く周知するために有効な事業だ。(ア)空き教室などを利用した移動展示を各地域で行え。(イ)学校教育での活用も図れ。



商店街の振興について

区民生活領域 ほか

自民 ①(ア)商店街の活性化に向け、振興策を拡充せよ。(イ)産業交流センターの建設計画を推進せよ。(ウ)キャロットタワーの区施設案内表示は、区民に分かりやすく目立つよう改善せよ。

区長 産業振興部長ほか ①(ア)支援策の充実を努める。(イ)実現に向け、努力していく。(ウ)表示方法を工夫する。

共産 倒壊の危険性が高いブロック塀などの安全対策を強力に進めよ。

環境部長 所有者の協力を求める。

自民 活性化に意欲的に取り組んでいる商店街を、積極的に支援せよ。

産業振興部長 知恵を絞って行く。

生活系 証明書発行などの手数料の改定では、区民が納得できる案を示せ。

生活文化部長 23区で検討している。

社民 環境にやさしいエネルギーの普及が急務だ。(ア)小中学校に太陽光による発電設備を設置せよ。(イ)個人住宅への助成にも力を注げ。

教育系 住宅政策部長 (ア)できる限り取り入れたい。(イ)検討していきたい。

改革派 区幹部8名が平日補助金交付



高齢者福祉について

福祉保健領域 ほか

共産 (ア)特養ホーム待機者ゼロを確実に実現するため、ミニ特養ホームの建設なども視野に入れた新たな整備計画を策定せよ。(イ)デイホーム待機者の解消に向け、未整備地区への設置を急げ。

高齡対策部長 (ア)待機者の推移を見ながら検討する。(イ)適正な配置に努める。

公明 区内で初めての老人保健施設の設置にあたっては、(ア)家族が介護方法を学べる機能を整えるなど、充実に努めよ。(イ)区民の入所枠の確保も図れ。

助役 衛生部長 (ア)協力を働きかける。(イ)可能な限り努力する。(ウ)充実させる。

新風21 高齢者の財産に関するトラブルが多い。(ア)財産管理を手助けする施策を積極的に展開せよ。(イ)痴呆性高齢者には、保全システムまでも考えよ。

助役 高齡対策部長 (ア)検討していく。(イ)体系的な施策の展開を考えていく。

共産 地域で中高生が気楽に集える場の確保に向け、(ア)児童館の受け入れ体制を充実せよ。(イ)拠点施設も建設せよ。

福祉部長 (ア)児童館の新たな役割の検討を進めている。

公明 在宅サービスセンターは、(ア)区民要望に沿って、身近な地域に整備せよ。(イ)休日のサービス提供も行え。

高齡対策部長 (ア)小規模な施設の整備も検討している。(イ)考えていきたい。

生活系 高齢者入院見舞金制度は、福利厚生事業を加えるなど加入者の増加を図り、安定的な運営に力を注げ。

高齡対策部長 制度を充実していく。

公明 奥沢6丁目の障害者施設の建設は、玉川田圃調布のデイホーム建設計画策定での成功例を参考に、住民参加の手法を積極的に取り入れよ。



バス路線の新設について

都市整備領域 ほか

公明 玉堤地域は急な坂が多いうえ、駅への交通手段も少なく、非常に交通が不便な地域だ。多様な手法を用いて早急に新たなバス路線の導入に努めよ。

助役 道路整備部長 運行形態なども検討し、引き続き事業者に要請する。

新風21 安全で住みよい街づくりを進めるためには、道路の整備が不可欠だ。道路整備方針の着実な実現に向け、効果的な用地買収に努めよ。

道路整備部長 路線の優先順位を明確にして、道路用地の買収を行っていく。

自民 狭い道路の解消のための条例の制定に備え、執行体制を強化せよ。

助役 関係部署の調整を図る。

共産 分譲マンションの修繕などの相談窓口を総合支所に設置せよ。

住宅政策部長 相談体制を整備する。

社民 建築基準を緩和する法改正の準備が進められている。建物の安全を確保するための検査体制を強化するとともに、担当組織を整備せよ。

助役 都市整備部長 国の動向を注意深く見守り、対処していきたい。

自民 歩行者の安全を確保するため、奥沢駅周辺など、通行に危険な道路には歩道などを積極的に整備せよ。



建設部長

建設領域 ほか

建設部長 だれもが安心して歩ける道路づくりに努めていく。

改革派 ①38億円の小坂邸買収には疑惑が多い。(ア)小坂氏が区長に面会した時の話の内容、(イ)日栄興産(株)と岩波建設(株)の経常損益を明らかにせよ。(ウ)区長の岩崎邸買収の調査では、区長は責任を部下に押し付けている。(ア)室長は、料亭へは区長に相談せず行ったのか。(イ)13億円は誰の指図で相手に伝えたのか。(ウ)接待は賄賂性が高いが、どうか。

区長 都市整備部長ほか ①(ア)特別な話はない。(イ)必要がなく調査していない。(ウ)請願採択を受け取得に努力するよう指示された。(ウ)軽率だった。

公明 目黒通り(環8)多摩堤通りの拡幅で周辺環境の悪化が懸念される。不燃化事業を促進するなど、玉堤地域の計画的な街づくりを積極的に進めよ。

玉川総合支所長 地域特性に合った多様な手法を用いて、事業の展開を図る。

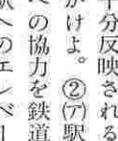
行革10番 厚生官僚が給付補助金関連の不祥事は、適正な手続きを経て不正が行えることを実証した。区の瀬田4丁目の土地取得においても、たとえ手続きが正しいとはいえ、不自然な点は質さなければならぬ。①区が購入の意向を示した後に、一部の建物が他人に売られたのはなぜか。②母家は寄付したのに、なぜ物置などに移転補償を求めているのか。③売主が多額の費用を使ったうえ登記し直し、公図を変えたのは、(ア)全体を抱き合わせて買わせるためではないか。(イ)議決前に区が購入の意向を示したからではないのか。

都市整備部長 ②本来、母家も移転補償の対象だが寄付されるため除外した。(ア)所有者が測量に合わせるため登記した。(ウ)通常の事務手続きで交渉を行った。

自民 区役所周辺を災害に強い街にするため、(ア)都の計画と連携して街づくりを進めよ。(イ)国土館坂通りなどの道路整備を急げ。(ウ)若林公園拡張用地は早急に整備せよ。(ア)若林公園などを広域避難場所指定するよう都に求めよ。

助役 道路整備部長ほか (ア)国や都に財政的支援を求めていく。(イ)順次取り組む。(ウ)若林公園前通りと一体的に整備していく。(ウ)作業を進めている。

共産 ①緑を保全・創出するため、(ア)



無党派

無党派

乱開発への規制を強化せよ。(イ)区民の参加も得て、公園などのきめ細かな整備計画を策定せよ。②次大夫堀公園周辺の景観の保全に力を注げ。

区長 助役 建設部長 ①(ア)民有地の緑の保全策を考える。(イ)取り組んでいる。②地域の協力を求めていく。

無党派 小田急線連立事業を実施している第三セクターへの出資は、違法性が高い。区長は正しいと考えているか。

区長 今でも正しいと思っている。

改革 弦巻2丁目用地の取得交渉で、役所の手続きを守らず購入価格を相手方に示した人は、どう責任を取るのか。

助役 事前交渉では避けたいことだ。

自民 ①大井町線改良計画に住民要望が十分反映されるよう、電鉄会社に働きかけよ。②(ア)駅周辺の放置自転車解消への協力を鉄道事業者に強く求めよ。(イ)駅へのエレベーターやスロープなどの整備も要請せよ。

道路整備部長ほか ①福祉のいえ・まち条例に則した整備を求めよ。②(ア)今後も要請する。(イ)改善を働きかける。

無党派 ①岩崎邸の土地取得交渉に關する調査報告書の内容は、極めて不十分だ。(ア)料亭への誘いがあったのは、区長に対してはなかったのか。(イ)納骨堂建設予定者と既に売買契約が結ばれている事実を知らなかったのか。(ウ)疑惑解明のため買収予算額を示せ。(ウ)不良債権である以上、区が買収という前提なしに22億円もの抵当が外れると思うか。②土地の取得は白紙撤回せよ。

区長 助役 建設部長ほか ①(ア)招かれたことはない。(イ)知らない。(ウ)今後の交渉に支障があり価格は差し控える。(ウ)相手方の問題だ。②撤回はしない。

会派名 自民 自由民主党区議団 公明 公明区議団 共産 日本共産党区議団 新風21 新風21 生活系 生活系 ネットワーク区議団 改革派 長期オール与党議合区政を改革する派 行革10番 世田谷行革10番 改革 改革 無党派 無党派市民



